

キラリ四日市人

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：10月11日～11月10日 9:00・19:30

○7歳からずっとマリimba大好き

マリimbaを始めたのは7歳の時です。忘年会に来ていた「ジュテーム」というグループの演奏を聴いて、体験させていただいたことがきっかけです。

小さい頃から進んで練習するタイプで、マレット（※）だごができるほどでした。7歳からずっと田嶋禮子先生にマリimbaを教えていただき、その後、愛知県の同朋高等学校音楽科在学中に、日本クラシック音楽コンクール打楽器部門で高校生最高位の3位になりました。

※マリimbaを演奏するとき用いる、先端に毛糸などを巻いたばちのこと



(右から2番目)

○現在、ドイツに留学中

高校2年生の時、マリimba奏者の布谷史人さんの演奏を聴きに行って、ぜひ師事したいと思い、布谷さんが教えているドイツの大学を留学先に決めました。

大学では、最低でも2時間、多い日には6時間以上の練習をしているほか、打楽器ハウスと呼ばれる施設で各国からの留学生と交流をするなど、マリimbaに打ち込める環境に恵まれています。学内のホールでは、毎週コンサートが開かれ、大変ですが、地域の人たちにも聴いていただけるのでとてもいいと思います。また、学外でも、本屋や老人ホームで演奏させてもらう機会があるなど、日本と比べて、街に音楽が溶け込んでいる感じがします。



かま だ
鎌田かおりさん

ドイツ国立デトモルト音楽大学に留学中で、2013年9月のイタリア打楽器コンクール カテゴリーC部門（30歳以下）で史上最年少優勝に輝いた鎌田かおりさんを紹介します。

○イタリア打楽器コンクールで史上最年少優勝

昨年9月、布谷先生の勧めで、イタリアのペスカーラで開催された打楽器コンクールに出場し、優勝しました。留学して初めてのコンクールで、しかも23歳以下のカテゴリーBではなく、30歳以下のカテゴリーCで優勝ができたことが、自分でも驚きでした。



○優勝記念コンサートを開催

今回の優勝を記念して、8月8日に四日市でコンサートを開催しました。

コンクールで優勝できたのは、応援してくれる人、周りで支えてくれる人たちがいたからです。そんな皆さんに感謝の気持ちを伝えたいと、コンクールで演奏した曲を中心に、皆さんに聴いていただきました。

将来は、プロを目指しています。マリimbaは、クラシックの音色を奏でられる唯一の打楽器で、弾くことで自分自身も癒される楽器です。マリimbaを通じて、お客さまと心を通わせられる演奏者になりたいと思っています。

問い合わせ先

文化振興課

(☎354-8239 FAX354-4873)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者
募集中
建労
四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。